



小さな畑を耕し、夏野菜を育てている  
としましよう。実った果実を収穫すると  
きは、あちらからこちらからよく見ること  
が大切です。すると思いがけず隠れた  
実を見つけることがあります。

もならないときも、ふしをいろんな角度から眺めてみましょう。きっと親神様の親心や、先回りのご守護を見つけることができるはずです。そして結構さに気づいたとき、たんのうすることができるよ

私たちは表面に見えることに目を奪われ、一方的に思い込んだり、執着してしまいますがあります。でも親神様のご守護は全方位から戴いておりますので、一見喜べない姿が成つてきたとしても、真の陽気ぐらしへ導かれる慈愛のびきに外なりませんので、まず私たちは思い込みや執着から離れることができです。

たとえば人生には、つい心を倒してしまいそうになるふしがあります。どうに

教祖は娘からもうお米はありません」と言われたとき、「水を飲めば水の味がする。親神様が結構にお与え下されてある。」と、子どもたちを励ました。食べ物がなくとも、健康な身体のありがたさを見つけ、たんのうすることができるこそを、教祖はひながたにお残しくださいました。私たちの成人の道のお手本です。

A vertical column of large, bold, black brush strokes representing Japanese characters. The strokes are thick and expressive, suggesting a calligraphic style. The characters are arranged in a descending staircase pattern from top to bottom.